

音楽堂 がお届けする

小中学生のためのコンサート

大人も楽しめる!

天沼 裕子
あまぬま ゆうこ

指揮

新天沼裕子のオペラ!!

チケット発売
5/18(日)
10:00より



すすむ



とり お たく み
鳥尾匠海

大統領



たけ い らいしゅん
武井雷俊

ロケットガールA



さいとう まほ
斎藤真歩



ロケットガールB



たんご ゆりこ
丹吳由利子



ボタニクス博士



たかはし ようすけ
高橋洋介



裁判長

ふう子/女官



いづみせきょう こ
泉閥洋子

プラチナ女王



やまざき とうこ
山崎陶子

おじいさん



てらお たかひろ
寺尾貴裕

医師



めぐろともふみ
目黒知史

天沼裕子プロデュース

子どもと一緒に楽しむオペラ 少年オルフェ

～克服不可能な試練はない～

2024

8/18 SUN

2回公演

午前の部／11:00開演
午後の部／14:30開演

石川県立音楽堂 邦楽ホール

原作：米沢 幸男（講談社出版）

作曲：天沼 裕子

脚本：天沼 裕子 他1名

演出：マルクス・コップフ

すすむ 鳥尾 匠海

裁判長 / ボタニクス博士

ロケットガールA 斎藤 真歩

..... 高橋 洋介

ロケットガールB 丹吳由利子

プラチナ女王 ... 山崎 陶子

ふう子/女官 ... 泉閥 洋子

おじいさん 寺尾 貴裕

大統領 武井 雷俊

医師 目黒 知史

あらすじ

このオペラは、すすむ少年と妹ふう子との純真無垢な兄妹愛の物語です。

すすむ少年とその妹ふう子は大の仲良し。学校が終わるとすぐに家に帰り、毎日楽しく遊んでいました。ところがある日、ふう子が大病をわずらい、あっけなく死んでしまいます。すすむには、ふう子の死が信じられませんでした。

そして一人ふらふらと家を出て、近くの原っぱで天に向かって心の底から祈りました。ふう子が生き返るようになります。

そうしたら、どうでしょう、目の前にロケットのような物体が着陸しました。

吸い込まれるようにロケットに乗ったすすむは、何者かに連れ去られてしまいました。このロケットは、この世のものではありませんでした。亡くなった人たちを、死後の世界の星に連れて行くロケットだったのです。

ここから、すすむの死後の世界への冒険が始まります!

■入場料（1公演あたり）※未就学児の方の入場はご遠慮ください。

中学生以下: 500円／一般: 1,000円 全席自由

■プレイガイド

石川県立音楽堂チケットボックス TEL 076-232-8632
(窓口9:00-19:00/電話10:00-18:00) (休館日) 6/10, 7/16

●チケットぴあ (Pコード270-823)

♪託児ルームあります(有料)

8/8(木)17:00までにお申し込みください。
TEL 076-232-8111

主催：公益財団法人石川県音楽文化振興事業団

共催：一般財団法人石川県芸術文化協会、北國新聞社

後援：(株)ブリュックル、石川県教育委員会、金沢市教育委員会

助成：



文化庁文化芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等機能強化推進事業（劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会

※イラストはイメージです。

音楽堂があなたの
小学生のための
コンサート

天沼裕子プロデュース

子どもと一緒に楽しむオペラ 少年オルフェ

～克服不可能な試練はない～

2024

8/18 SUN

2回公演

午前の部／11:00開演
午後の部／14:30開演

石川県立音楽堂 邦楽ホール

★ 天沼裕子と少年オルフェのエピソード ★

病弱な少女だった天沼裕子を救った一冊の本。
それが、児童小説家・米沢幸男の「少年オルフェ」だった。

主人公・すすむ少年が小さな妹ふうこを想う強い気持ちが原動力となり、
様々な試練に向かっていく。この物語が、天沼裕子のその後の人生に大きな影響を与える。

海外を舞台に、圧倒的に男性優位、欧米人優位の指揮者の世界において、日本人の女性として指揮者の地位を確立しパイオニア的な存在となった天沼裕子。

天沼は、この物語から受けたインスピレーションをあたため続け、音楽家

人生の集大成として五線紙に書き下ろした。

彼女の不屈の精神の原点とも言える物語「少年オルフェ」が、「子供と一緒に

楽しめるオペラ」として生まれ変わり、念願の初上演を迎えることになった。

このオペラの見どころは、敢えてピアノのみで構成された天沼ワールド。

ぜひ堪能してほしい。

ききどころ

純真無垢な兄妹愛の奇跡の物語を、作曲と指揮に卓越した才能を持つ天沼裕子がドイツのベテラン演出家、優秀な歌手陣、俳優陣、そしてスタッフと協力して、モーツアルトの「魔笛」のようなジングシュピール(歌芝居)形式として上演します。大人も子どもも一緒に楽しむことができるオペラをぜひご期待ください！

「少年オルフェ」は、11歳のすすむ少年を主人公に、妹ふう子に対する純真無垢な兄妹愛を描いた物語です。この作品は、ギリシャ神話のオルフェウス伝説を元にしており、児童文学作家 米沢幸男が手がけ、兄妹版として生まれました。1962年、第三回講談社児童文学新人賞受賞作です。

天沼裕子が作曲したジングシュピール「少年オルフェ」では、舞台化にあたり一部内容が改変されています。

プロフィール

指揮者・作曲家

天沼 裕子 Yuuko Amanuma

オーケストラ・アンサンブル金沢初代常任指揮者。

東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。旧西ドイツ、ハノーファー国立音楽大学院指揮科修了。89年、故岩城宏之の招きにより、OEK初代常任指揮者に就任。シュレスヴィヒ・ホルシュタイン音楽祭では、バーンスタインのアシスタントピアニストを務める。

95年度文化庁海外派遣研修員。99年ドイツ・ザクセンアンハルト州都マグデブルク歌劇場、指揮者兼座付き作曲家を経て、2005~2021年ドイツ・ヴュルツブルク音大オペラ科主任教授。

オペラ作曲家としては「裏切る心臓」「バラとナイチンゲール」「啼かない鶏」を発表し高評を得る。

現在は帰国し、作曲活動のほか、後進の指導に力を注いでいる。



原 作：米沢 幸男（講談社出版）

脚 本：天沼 裕子 他1名

作 曲：天沼 裕子

演 出：マルクス・コップフ

コレベティートゥア：鈴木 裕美

演出助手：宇佐美雅司

舞台・照明・音響：金沢舞台

衣 裳：有島 由生

舞台美術：江連亜花里

制 作：矢田部俊秀

制作助手：手塚 貴子

広告宣伝：倉田 洋子